

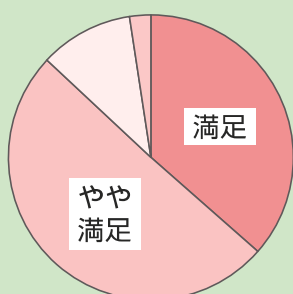


●患者満足度調査●

当院では、サービス向上のため2012年(平成24年)から年1回皆さまのご協力を賜り「外来患者・入院患者満足度調査」を行っており、2022年度に第11回目の調査を実施いたしました。この調査を通じて皆さまからいただいたご意見をもとに、医療サービス及び質の向上に取り組むことで、「患者さんにとって最も安全な病院であるとともに、最善の医療、サービスを提供する病院」となるよう努めてまいります。

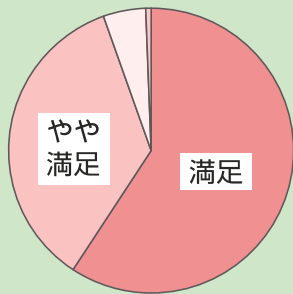
なお、2022年度の患者満足度調査結果は以下のとおりとなります。

●外来患者総合満足度



項目	今回数値	前回との差
満足	36.4%	+0.2%
やや満足	50.4%	+0.1%
どちらとも言えない	10.6%	-0.7%
やや不満	2.4%	+0.7%
不満	0.2%	-0.2%

●入院患者総合満足度



項目	今回数値	前回との差
満足	59.0%	-3.8%
やや満足	35.2%	+3.5%
どちらとも言えない	4.8%	+0.5%
やや不満	0.6%	-0.5%
不満	0.3%	+0.1%



…………… PICS (集中治療後症候群) 外来のご案内 ……………

大阪医科薬科大学病院救急医療部 畠山 淳司

集中治療室で治療を受けられた患者さんの中で、息切れや物忘れが激しくなった、急に不安になってドキドキする、漠然とした痛みを悩まされる、などの自覚症状のため日常生活に支障をきたしている方々がいらっしゃいます。このように集中治療室退室後に生じる身体機能や認知機能、メンタルヘルスの後遺症を集中治療後症候群(Post Intensive Care Syndrome; PICSピックス)と呼んでいます。また、患者さんのみならずご家族のメンタルヘルスにも影響を及ぼすと考えられています。しかし、残念ながら我が国のPICS有病率や原因、治療法などまだまだ不明な点が多く、この疾患が見逃されていることもあります。そのため、当院では救命救急センター集中治療室を退室した患者さんとそのご家族を対象にフォローアップ外来を開設しました。

気になる症状やお困りの症状などがございましたら是非お気軽にご相談ください。



本院では、退院後も続くPICSやPICS-Fの辛い症状を抱えた患者様、ご家族や身近な方をサポートさせて頂くためにPICS外来を開設しました。PICS外来では医師と看護師が患者様、ご家族や身近な方のお話を伺いながら診察をさせて頂き、お困りの症状に対してサポートさせて頂きます。気になる症状やお困りの症状がございましたらぜひお気軽にご相談下さい！

PICSとは?

Post Intensive Care Syndrome 集中治療後症候群

PICSとは、集中治療室入室後から退院後に右の絵のような症状が起こることを指します。集中治療を受ける患者様の50~70%にPICSを発症するとされており、大変な治療を乗り越えて退院や転院をされた後にも辛い症状に悩まされることがあります。



PICSについての詳しい情報は こちら



PICS-Fとは?

Post Intensive Care Syndrome - Family

PICS-Fとは親しいかたが集中治療室に入室されることで、残されたご家族や身近な方にも左の絵のような症状が半数程度に起こるとされています。このような、ご家族や身近な方に現れるPICS症状のことをPICS-Fと呼びます。

お問い合わせ、ご予約は下記まで

PICS 外来

毎週水曜日 予約制



大阪医科薬科大学病院 救急医療部・救命救急ICU
電話番号: 072-683-1221 (代表) 内線: 3821・3822

看護スペシャリスト

vol.26

認定看護師の活動



「病院に訪れる
全ての人を感染から
守るために」

感染対策室
感染管理認定看護師
別府 和美

感染管理認定看護師の役割は、医療を提供する場において、患者さんやそのご家族、医療者をはじめ地域の人など関わる全ての人を、感染から守ることです。

院内での感染を防ぐために、院内の環境を清潔に保ち、また職員が感染の原因にならないよう教育等を行っています。私は患者さんのケアに直接関わることは少ないですが、病院全体で連携を図りながら、安心・安全に療養生活が送れるよう活動を行っていきたいと思います。

緩和ケア研修修了者バッジのご紹介

「緩和ケア」とは、病気に伴う心と体の痛みを和らげ、患者さんやご家族がその人らしく過ごすためのケアを指します。病気と診断された時から、治療と並行していつでも受けることができます。

当院では、厚生労働省の基準に沿った緩和ケア研修会(PEACE)を毎年実施しており、バッジを着けた多くの研修修了者が緩和ケアに携わっております。

病気によるつらさは、おひとりで我慢なさらずに遠慮なくご相談ください。

患者さん、ご家族の方へ

緩和ケア
病気による、心と体の痛みを和らげること

当院には、緩和ケア研修会(PEACE)を修了した医師が在籍しています。



当院では厚生労働省の基準を満たした緩和ケア研修会(PEACE)を実施しており、研修修了者がこのバッジをつけています。

痛みやつらさにお困りの際は、主治医や医療スタッフに遠慮なくご相談ください

大阪医科薬科大学病院 緩和ケアセンター
高槻市大学町2番7号 TEL. 072 (683) 1221 (代)

栄養士によるおすすめレシピ

この時期おすすめの献立 / 冷や汁と季節の野菜天ぷらを作ってみませんか？

●冷や汁●

(1人前の栄養量:エネルギー408kcal、たんぱく質19.3g、食塩相当量3.2g)

材料 (4人前)

絹ごし豆腐300g(1丁)/信州味噌50g
だしのもと(顆粒)10g/水1000ml
おろし生姜 少々/みりん 大さじ1
薄口醤油 大さじ2/塩 少々

A

胡瓜2本(薄く輪切りスライス)

白ごま10g

サバ缶(水煮)1缶

(サバの中骨を取り除きほぐしておく)

茗荷2ヶ(刻んでおく)/大葉10枚(刻んでおく)

作り方

- ① Aの材料を混ぜ合わせ調味液を作る
- ② ①にサバ缶を缶詰の汁ごと入れ、絹ごし豆腐も軽くつぶして入れる
- ③ ②を加熱しあら熱を取り冷蔵庫で冷ます
- ④ ③に胡瓜のスライスと白ごまを入れて混ぜ、茗荷と大葉をトッピングして完成!



本来なら
あじなどを焼いて使用しますが、
サバの水煮を使うことで
簡単にできます!

とうもろこしは
冷ましてから
そぎ落とすのがポイント!

●季節の天ぷら●

(1人前の栄養量:エネルギー182kcal、たんぱく質2.8g、食塩相当量0.8g)

材料 (4人前)

とうもろこし1本/なす2本(拍子切りまたは茶筌)
揚げ油適量/天ぷら粉

★カレー塩

カレー粉1:3食塩(混ぜ合わせる)

作り方

- ① とうもろこしは皮とひげを取り除きラップに包み中に水分を少し入れておく
- ② レンジで600W4分30秒加熱し冷ます
- ③ 冷めたら実の部分のみまともようそぎ落とす
- ④ 薄めの天ぷら粉にくぐらせ揚げる
- ⑤ なすを広げて揚げる
- ⑥ 合わせたカレー塩を添え盛り付ける

※写真は1人前

● 感染防止対策へのご協力をお願い ●

入院患者さん・ご家族の方へ

入院中の患者さんは免疫力が低く感染しやすい方もおられますので、原則として病棟内(面会室などを含む)へ許可のないご家族と15歳以下のお子様の立ち入りは禁止させていただきます。なお、ビデオ通話をご利用される場合は、状況に応じてスタッフがお手伝いさせていただきますので、お声かけください。

1. 医師からの説明・付き添いについて

- ・医師からの説明は、外来、電話、もしくは説明室で行わせていただきます。
- ・手術(検査)当日は、必ず電話の着信対応ができるようお願いいたします。
- ・手術中の待機が必要な場合は事前にお伝えします。外来フロアまたは病院近辺(10分以内で来院できる場所)で待機をお願いします。
- ※手術(検査)当日の付き添いもご遠慮いただいております。

2. 入院当日・入院中

- ・入院当日は、荷物をご持参されるご家族2名のみ病棟入り口まで一緒にお越しください。
- ・面会許可のない方の入院中の患者さんへの荷物の受け渡しは、病棟入り口で看護師が対応させていただきます。
- ・入院中の患者さんは、不特定多数の方との接触を避けるため検査・処置以外で病棟外(外来フロア・売店等)に行くことはご遠慮ください。
- ・コンビニへの買い物は医師の許可がある方のみ(時間制限あり)は可能ですが、必要な物は事前に準備してください。
- ・ご家族のご協力が得られない場合は、看護師・看護補助員がご協力いたしますのでお声かけください。

3. 面会について

- ・面会は防犯上および感染対策上の観点より制限しております。基本的にはあらかじめ定めた2名のみとなります。
- ・お見舞いは禁止しております。

4. 退院・転院当日

- ・ご家族のお迎えにつきましては、あらかじめお伝えしたお時間に2名までの方で病棟入り口までお越しください。

5. マスクの着用とマスクのご準備について

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するために、病院内に入られる全ての方にマスクの着用をお願いしております。(入院中に必要なマスクは、ご自身でご用意くださいますようお願いいたします。)

6. 入院後の部屋移動について

- ・院内における新型コロナウイルス感染症等の感染状況により、感染防止の観点からやむをえずお部屋(あるいは病棟)移動をお願いすることがあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

面会制限 お見舞い禁止



面会は特定の
2名のみ

面会は許可を受けられた(面会許可書をお持ちの方、特別許可の方)2名のみです。

15歳以下の面会は禁止

面会制限しております

病状により医師の許可がある場合を除きます。



マスクの着用
面会の際はマスクの着用をお願いします。

手指消毒・手洗いの徹底
お部屋に入る前、部屋から出た後には手指消毒や手洗いをしてください。



皆様のご理解とご協力をお願い致します!

大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部

マスク着用のお願い

- ・当院は国の推奨に則り、院内でのマスク着用のご協力をお願いしております。



- ・医学的不適応を除き、マスク未着用は本院の外来における迷惑行為に該当します。

2023/4 感染対策室